

平成25年9月17日 市議会_総務常任委員会報告資料 企画政策課

柏崎市情報CIOマニフェスト 平成24年度実績報告

柏崎市 情報CIOマニフェスト 平成24年度実績報告

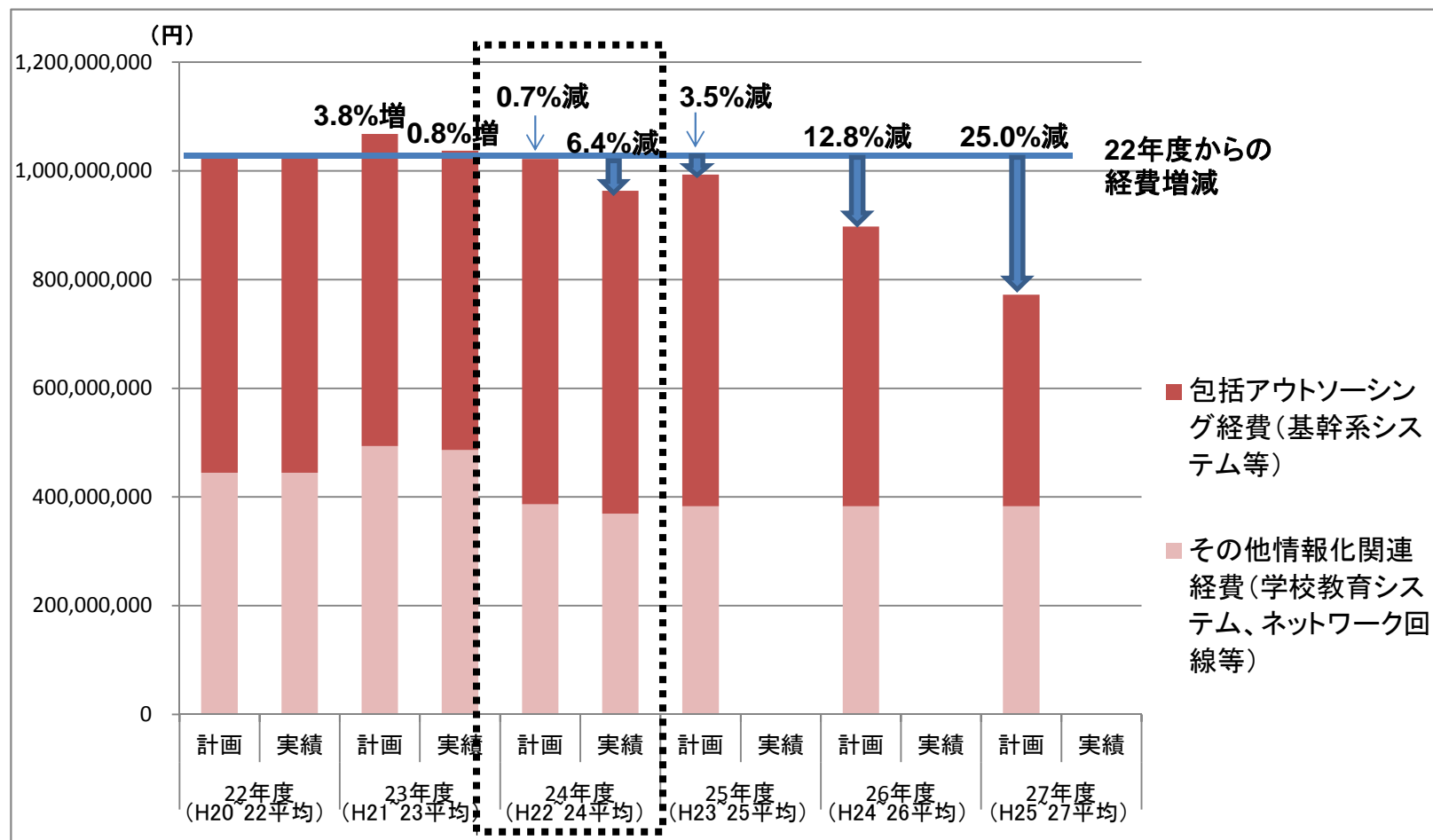
施策番号 ①

1 施策	施策名	情報化関連経費の削減				
	施策概要	平成27年度末までに、情報化関連経費25%以上の削減を目標とします				
	関係課	情報CIO、電子市役所推進本部、企画政策課、情報CIO補佐官、(株)カシックス情報政策室				
	施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 柏崎市の情報化関連経費は、他自治体と比べて割高となっており、行政の効率化を実現するうえで、当該経費の適正化が課題となっています。 ● 適正なサービスレベルを維持・向上しつつ、平成25～27年度の情報化関連経費を、平成20～22年度の当該経費(年平均 1, 029, 439千円)と比較して、25%(年 257, 360千円)以上の削減を目標とします。 ● 本施策実現のため、具体的には、主として次の事項に取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 基幹系システムの経費削減 ✓ イントラ系システムの経費削減 ✓ 学校教育システムの経費削減(学校教育用パソコン、教職員校務用パソコン等) 				

2 実績・評価	成果指標	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	情報化関連経費 削減率	%	-0.8	6.4			
	本年度の実績						
	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報化関連経費の平成24年度実績額は 1, 019, 922千円であり、平成22～24年度の年平均額は 963, 768千円でした。平成20～22年度(年平均1, 029, 439千円)と比べて、6. 4%の削減となりました。 ● 新基幹系システム更改等のため、23・24年度、一時的に経費が高止まりしていますが、25年度以降、徐々に削減効果が表れる見込みです。(別表「柏崎市情報化関連経費の推移」参照) 						
	評価結果						
	A 期待以上の成果を実現している B ほぼ期待どおりの成果を実現している C 期待する成果を実現できていない D その他						

3 今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ● 更なる情報化関連経費の削減に努めます。
-------------	---

別表 柏崎市情報化関連経費の推移



柏崎市 情報CIOマニフェスト 平成24年度実績報告

施策番号 ②

1 施策	施策名	職員研修による職員の意識改革
	施策概要	平成24年度末まで、業務改善研修の中で、情報システムのノンカスタマイズを徹底し、職員の意識改革につなげます
	関係課	情報CIO、電子市役所推進本部、行政改革室、企画政策課、情報CIO補佐官、(株)カシックス情報政策室
	施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 法制度改正等に伴う情報システム改修費用を削減し、情報化関連経費を適正化していくためには、職員の間には、自治体パッケージのノンカスタマイズの考え方を徹底する必要があります(職員の意識改革)。 ● このため、次期基幹系システムが稼動する平成24年度末までの2カ年間、業務改善研修の中で、情報システムのノンカスタマイズ徹底を図ります。 ● また、業務改善研修には(株)カシックスも参加し、ノンカスタマイズ徹底、および業務改善ノウハウの醸成を図ります。

2 実績・評価	成果指標	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	新基幹系システム 有償カスタマイズ件数	件	0	4			
	業務改善研修の実施回数	回	8	9			
本年度の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ● 柏崎市IT利活用ガイドラインに基づき、ノンカスタマイズを徹底した結果、新基幹系システムの二次稼働分(24年12月稼働済)における、自治体パッケージの有償カスタマイズ件数は、4件となりました。 ● 業務改善研修を計9回実施し、次の1テーマについて検討を行いました。これらの成果は、26年度に実際の業務へ反映される予定です。 <ul style="list-style-type: none"> ① 収納業務一元化 							
<p>A 期待以上の成果を実現している B ほぼ期待どおりの成果を実現している C 期待する成果を実現できていない D その他</p>							

3 今後の方針等	今後の取り組み方針、課題など	<ul style="list-style-type: none"> ● 本施策は24年度で終了となりますが、新基幹系システムの利便性について、一部に課題が顕在化しており、ノンカスタマイズ徹底に由来するものも見られます。毎年、定期的に「新総合行政システムに関するアンケート」を実施し、利用者の利便性を向上すべく、取り組みを行っていきます。 ● 番号制度を契機として、住民サービス向上の観点から、職員の意識改革を、引き続き進めていきます。

柏崎市 情報CIOマニフェスト 平成24年度実績報告

施策番号 ③

1 施策	施策名	電子入札の導入および利用促進
	施策概要	平成24年度中に、電子入札システムを導入し、契約検査課の公共工事案件について、電子入札を完全実施します
	関係課	情報CIO、電子市役所推進本部、契約検査課、企画政策課、情報CIO補佐官、(株)カシックス情報政策室
	施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の利便性向上、調達最適化・コンプライアンス遵守、および行政事務の効率化を目的として、平成24年度中に電子入札システムを導入します。 なお、本システムの導入にあたっては、費用対効果を十分に評価することとします。 ● 契約検査課の公共工事入札案件については、平成24年度中に電子入札を完全実施します。 ● 物品調達入札案件については、応札者の情報リテラシー等を考慮し、電子入札の活用方策を検討します。 ● 業務委託入札案件については、関係課と契約検査課の役割分担、および電子入札の活用方策を検討します。

2 実績・評価	成果指標	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	電子入札の適用率(システム稼働後) ※契約検査課公共工事案件	%		100			
	電子入札システムの導入	件		1			
本年度の実績							
<ul style="list-style-type: none"> ● 24年9月に県の電子入札共同システムの試験稼働を行い、24年10月から本格稼働を開始しました。契約検査課公共工事案件(予定価格130万円超)については、100%(71件)電子入札を適用しています。 							
評価結果							
A 期待以上の成果を実現している B ほぼ期待どおりの成果を実現している C 期待する成果を実現できていない D その他							

3 今後の方針等	今後の取り組み方針、課題など	<ul style="list-style-type: none"> ● 適用率100%の実現を目指すとともに、公共工事に係る業務委託入札案件についても、電子入札の導入に向けた検討を進めます。

柏崎市 情報CIOマニフェスト 平成24年度実績報告

施策番号 ④

1 施策	施策名	第三セクター(株)カシックスの水平展開支援
	施策概要	平成27年度末までに、カシックスの新規事業を2つ以上事業化できるよう、支援します
	関係課	情報CIO、電子市役所推進本部、企画政策課、情報CIO補佐官、(株)カシックス情報政策室
	施策内容	<ul style="list-style-type: none"> ● (株)カシックスが事業の安定・拡大を図り、柏崎市のIT産業振興に寄与できるようにするため、平成27年度までに、柏崎市からの情報化関連受注以外に、新規事業を2つ以上事業化できるよう、主要株主である柏崎市として、様々な支援を実施します。 ● 本施策実現のため、具体的には、主として次の新規事業を、柏崎市として支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 柏崎市以外の地方自治体からの情報システム構築・運用アウトソーシング事業 ✓ クラウド・コンピューティング事業

2 実績・評価	成果指標	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	(株)カシックスの新規事業化件数	件	0	0			
本年度の実績							
● 新規事業の芽はいくつか出てきているものの(Ruby事業、自治体システムなど)、安定事業として成立するまでには至っていません。							
評価結果							
A 期待以上の成果を実現している B ほぼ期待どおりの成果を実現している <input checked="" type="radio"/> C 期待する成果を実現できていない D その他							

3 今後の方針等	今後の取り組み方針、課題など
	● (株)カシックスは、新規事業開発に組織全体として取り組む必要があります。事業計画を定め、製品・サービス開発、マーケティング、体制整備(アライアンス含む)等を行っていく必要があります。